

「亀山みそ焼きうどん」一気にメジャーに

★テレビに、雑誌に、新聞に…

全国的にB級グルメで地域おこしが盛んに行われています。亀山でも「亀山みそ焼きうどん」が亀山のB級グルメとして名乗りを上げ、3月初めには全国放送のテレビ2番組で取り上げられ、プロの料理人100人が決める全国ベスト50のB級グルメに、県内では唯一「亀山みそ焼きうどん」がランクインしました。また、全国で販売される旅行雑誌（じゃらん）の4月号の特集にも登場して、知名度はどんどん上昇中です。既に、市内の飲食店24店舗が独自の特製みそダシを作り、具も店舗毎の個性が出た亀山みそ焼きうどんの販売を始めております。あなたも「亀山みそ焼きうどん」の食べ歩きマップで24店舗制覇してみませんか。マップは、市民協働センター「みらい」や市観光協会、市内の飲食店でも入手できます。

★仕掛け人は…

亀山のB級グルメを「亀山みそ焼きうどん」とした仕掛け人は、B級グルメで地域を元気にしようと集まった市民数名です。そのグループの名は、「亀山みそ焼きうどん本舗」です。以前は、「B活の会」と称していましたが、全国展開に向け、改名しました。

亀山みそ焼きうどん本舗の活動目的は、全国から観光客として「亀山みそ焼きうどん」を食べに亀山市へ来てもらえるようにすることです。そのため、「亀山みそ焼きうどん」を知ってもらうために市内外のイベントへ出かけ、ブースで「亀山みそ焼きうどん」を販売しております。

2月21日には、伊勢に遠征して「亀山みそ焼きうどん」を宣伝してきました。「亀山みそ焼きうどん」マップの配布だけでなく、市内在住のシンガーソングライター「みきこ。」さんに協力してもらい「亀山みそ焼きうどんソング」を現地で披露し、ブレイクしました。この歌と亀山みそ焼きうどんPRキャラクター「かめみちゃん」の歌もできあがり、楽しい歌でもっともっと盛り上げていきたいです。これらの曲が入ったCDは、市民協働センター前の「ねこの館」で入手できます。



♪みみみーみんなのみ♪ 楽しく盛り上げるみきこさん
(伊勢での美し国三重駅伝イベント会場)



対戦に意気込む各地域代表
(三重県庁での記者発表)

★三重県ご当地グルメ対決

四日市で「三重県のご当地グルメ大会」があります。県内のご当地グルメの『津ぎょうざ』『名張牛汁』『四日市とんてき』『亀山みそ焼きうどん』の4品で対決となります。

亀山城桜まつりの日と重なっておりますが、亀山のみなさま、ぜひ応援に駆けつけてください。よろしくお願いいたします。

と き： 4月4日（日）午前10時～午後2時（売切れ次第終了）

と ころ： 近鉄四日市駅前アーケード内グリーンモール
(近鉄四日市駅の東側の商店街内です。)

問合先： 亀山みそ焼きうどん本舗 TEL 82-0410 (伊藤)



☆市民交流の日 レポート 2月21日(日) 9:30～11:30 市民協働センター「みらい」

テーマ：老害、若害、婚活、就活

*老害(ろうがい)とは老人たちが実権を握り若者たちが十分に活動できない状態を言う。また、企業や政治の指導者層の高齢化が進み、円滑な世代の交代が行われず、組織の若返りがはばまれる状態と定義される。(Wikipedia)

【老害】

- ・ 自分自身、体の衰えを感じており、周囲に迷惑をかけないように心がけている。高齢者は、若い人に相談された時に一緒に考えようと言ってあげたらいい。
- ・ 自分はいいと思ったことがあっても、あまり押しつけすぎると「老害」になるし、そっとしておいて「若害」になってもいけないし…と思い悩む。
- ・ 高齢者は、自己主張の引き時を知らない、辛抱出来ない。それは分かっているけど止められず、自分は親切のつもりで教えているが、若い人にとっては「芽を摘まれた」と感じてしまう。それが嫌で市民活動を止めてた人もいる。
- ・ 「老害」かもしれないが、市民活動を止めたらボケたり、寂しくなったりするだろうと感じるので止めたくない。自分にしてみると、これが生きる術。



【若害】

- ・ 礼儀知らず…というイメージだが、若害の人の上にはそれぞれ親がいる。結局、若害を作っているのは高齢者なんじゃないだろうか。
- ・ 立場によって「老害とは…」「若害とは…」を考え、かみ締めることが大切。

【婚活】

- ・ 結婚しない人が多いが、それは魅力的な両親の姿がないからではないか。
- ・ 親に頼るパラサイトシングルが多いので、結婚するよりパラサイトしているほうが楽。
- ・ 子は親の背中を見て育つ。結婚に夢がもてないのは親が子に背中を見せてこなかったのが原因。(子育ては母親まかせ、威厳のない父親)
- ・ 今は結婚ビジネスというのがあるが、昔は世話焼き爺や婆がたくさんいた。地域コミュニティの希薄さから今はそれもない。
- ・ 昔は青年団とかがあって、そこで出会うということもあったが、今はそういうのもなくなってしまった。
- ・ 集う場を設けることがひとつのきっかけになっていた。

【就活】

- ・ 今は絶望的な時。これのあとに婚活へと続くわけだが…。
- ・ 格差が激しい世の中はダメだ。
- ・ 何をしても政治がからむ。今から10年後、日本はとんでもないことになっているのではないか。

【まとめ】

市民交流会には新しい人が半分いたが、その人をきらめき亀山21に巻き込めていない。巻き込んでいくことで「老害」「若害」がなくなるのでは?さらに、出会いの場(結婚、就職)に繋がっていくのでは?

●4月21日(水)のテーマ：未定 (参加したみなさんで決めます)

★19時30分～21時30分です。

どなたでも自由に気軽に参加できます。あなたの想いをお話してください。

～ 輪を広げましょう! (^o^) ～



4/17～ 亀山おもちゃの病院を開きます

市民ボランティアが、依頼者の子どものおもちゃを実費だけで修理する亀山おもちゃの病院を開きます。2010年度の開院計画は次のとおりです。



| | 2010年 | | | | | | | | | | 2011年 | | |
|-------------|-------|----|---|----|----|----|----|----|----|----|-------|----|----|
| | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 開院場所「あいあい」 | 日 | 17 | 5 | 19 | 17 | 21 | 18 | 16 | 20 | 18 | 15 | 19 | 19 |
| 「みらい」 | | | | | | | | ○ | | | | | |
| 「あそびフェスタ会場」 | | | ○ | | | | | | | | | | |

*開院日時は、主に毎月第3土曜日の午前10時～午後3時です。

また、上記の開院とは別に、各小学校の要望に応じて、放課後に「手作りおもちゃの作り方教室」を設けます。各小学校周辺の地域の方にも加わっていただき、磁石（針金で模様作り）、ブーメラン（厚紙で作る）、みかん鉄砲（笹竹で作る）、電池（炭と食塩水で作る）などを子ども達と作ります。

問合せ：亀山おもちゃの病院 TEL 82-5667（植田）

列車襲撃事件の証言集「かけはし2号」完成

亀山九条の会では、戦争体験の話を綴った冊子「かけはし1号」に引き続き、終戦直前に阿野田レンガ橋で起きた「列車銃撃事件」についての証言収集に取り組んできました。詳しい記録が残っていない中で、現地で開催した「聞く会」での聞き取りや様々な方からの証言収集から多くの事実が明らかになりました。それらの証言などをまとめた「かけはし2号」が、3月末に完成予定です。

「かけはし2号」は、4月4日亀山城桜まつり会場で300円で販売いたします。ぜひ、お読みください。



現在の阿野田レンガ橋

問合せ：亀山九条の会 TEL 83-0712（坂）

“めざそうバリフタウン全国大会”への協力をお願い

車椅子レクダンス普及会は、身体などの不自由などに関わらず誰もが楽しめるダンスの普及に取り組んでいます。

今年11月13日（土）に、西野公園体育館にて車椅子レクダンス普及会全国大会前のプレ大会を開催します。翌年11月12日（土）には、亀山市で「めざそうバリフタウン全国大会」を開催します。（バリフタウンとは、バリアフリーのまちづくりをめざして全国に先駆け亀山から生まれた言葉です。）

亀山市での全国大会の開催は、初めてなのでスタッフ一同、はりきって知恵と汗を出して準備に励んでいます。全国大会開催の最大の目的は、福祉に関わる団体や個人の総力を結集して将来につながるまちづくりをすることです。車椅子レクダンス普及会 亀山支部では、このまちのバリフタウン化をめざして各種施設の調査も手がけていきます。

今後、みなさまに協賛などお願いに参りますので、どうかよろしくお願ひします。

また、毎月11日に鈴鹿ベルシティのイオングループ（ジャスコ）でお買い物された際は、レシートをぜひ当会のボックスに入れてご支援していただくようお願いいたします。設置場所は、ベルシティの2階のサービスカウンターの南横です。



問合せ：車椅子レクダンス普及会 亀山支部
TEL090-4265-2047（渡邊）



☆ あのこと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などで活動している方に、活動を始めたいきっかけや活動の内容、今後の展開、これから活動を始め方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今回は、亀山レクフォークダンスサークルの佐藤 迪子さんです。



私たちのサークルは、8年前に野村フォークダンスサークルとして発足いたしました。3年前に、亀山市全体にフォークダンス愛好者を広げようとサークル名を「亀山レクフォークダンスサークル」に変更し活動しております。

現在15名の仲間が世界各国の音楽を楽しみながらフォークダンスを練習しております。



最近では、私たちが青春時代に踊っていたオクラホマミキサーやマイムマイムの他に、タンゴやワルツのリズムに合わせての社交ダンスのように踊ることも取り入れて練習しています。それ以外にも、今流行している歌謡曲をはじめとするいろいろな音楽に講師の中根先生が振りつけられたオリジナルのダンスもあります。

レクフォークダンスは、手足の動作があり、健康づくりの効果があるとサークルのみなさんに喜ばれています。そして何よりも、フォークダンスには輪になって仲間と踊る楽しさと、笑顔と心の触れ合いがあります。

年に2・3回かわいい素敵な衣装をつけてのフェスティバルに参加するのも楽しみの一つです。

毎月、第2・第4木曜日の2回の練習日が待ち遠しいほど楽しいサークルです。練習場所は、市民協働センター「みらい」です。フォークダンスは年齢や性別に関係なく、簡単に誰でも楽しく踊ることができますので、お気軽にお問合せや見学をしてください。入会をお待ちしております。

問合せ先：TEL090-4265-2047（渡邊）



練習風景(みらいにて)



生涯学習フェスティバルで披露



2月3月のイベントからのレポート

「春よこい祭り」が東町商店街で開催されました

12月に市民協働センターで行われた市民活動講座で、講師の南部さんに「亀山でも押し入れて眠っている雛人形を出してきて飾ればいいのに」というアドバイスを得て、東町商店街振興組合とアートによる街づくりを考える会が、2月28日、「春よこい祭り」を開催しました。

組合員と会員の知り合いのお家に呼びかけ、たちまちのうちに明治時代の逸品を含む大小様々な雛人形が集まりました。



集まった雛人形は、東町商店街の各店舗や「みらい」に飾りつけられ、一週間ほど展示がされました。

28日には、たくさん子どもたちが集まってきて、折り紙やお絵かきのミニアートフェスティバルとなりました。この企画は評判が良く、来年はもっと盛大になりそうです。

同日に行われた「映画会」では、なつかしの名作「ローマの休日」が上映されオーディリー・ハップバーンの魅力に鑑賞者たちが酔いしれました。



「みらい」にて

先人たちの知恵と家族の団欒を大切に…

2月20日の市民活動講座には、宮川の上流付近にある自然豊かな大杉谷(多気郡大台町)で活躍されている大杉谷自然学校の校長大西かおり氏が講師として来られました。

大西さんは、過疎と高齢化で限界集落となってきた地域で、先人たちの知恵を次世代に伝え活かす活動をしています。講座では、実際に大杉谷自然学校で行われている体験授業を少ししていただきました。紙袋の中に手を突っ込んで、中に入っている物(リスがかじった松ぼっくりとリスの巣材)を参加者で考えたり、子どもの頃に夢中になった遊びなどを思い出して書き、周りの人に話したり、まんが「サザエさん」の家の間取りを描くことで現代の家の間取りとの違いを比較したり、ライターとマッチなど今と昔の品物(約10品目)を結び合わせたりしました。



講師:大西かおり校長



「みらい」にて

大西さんは、「急激に変貌する今の社会だからこそ自然から学び、そして家族との団欒の時間を大切にする必要がある。新しい時代の文化を作り出すお手伝いをしたい。」と明るく語り、大西さんの話に引き込まれ時間の経つのを忘れるひとときでした。

亀山あるこうかい ～下庄観音山コースへ～

天候に恵まれた3月14日、亀山あるこうかい企画の下庄観音山コースには、過去最多の114名が参加しました。

JR下庄駅から歩き始めて、やがて山道になりました。実は、この山道は通る人もなく荒れ果てていたのを地元の保存会の皆さんが「あるこうかい」が来るということで、急遽整備していただいたそうです。

参加したほとんどの人が、初めて訪れる場所で、保存会の篠原さんが語る古くから伝わる地域の祭礼の話に耳を傾けました。自然がそのまま残る一帯です。季節折々に訪ねるのも楽しい場所です。この日は、山道を含む7kmのコースを文化会館まで歩ききりました。 レポーター 伊藤幸



整備された旧道を登る参加者



4/10

市民協働センター「みらい」3周年記念講演会と交流会開催のお知らせ

市民協働センター「みらい」のオープン3周年を記念して、記念講演会を開催します。

みなさん、ぜひお越しください。

と き: 4月10日(土) 午後1時30分～4時20分

ところ: 市民協働センター「みらい」1階多目的ホール

内 容: ★記念講演会 13:40～

演題「音楽を通して世界の平和を」

しょうの まよ

講師 歌手・NPO法人国境なき楽団代表 庄野 真代 氏

★交流会 15:40～

問合せ先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008



5/9

箏曲演奏会開催のお知らせ

お箏(こと)の音色を楽しみに、お気軽にお越しください。

と き: 5月9日(日) 午後1時～開演 (12:30～開場)

ところ: 市文化会館大ホール(東御幸町63)

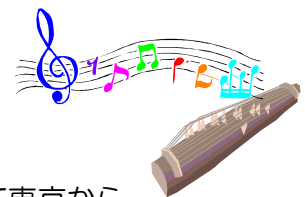
入 場: 無料

内 容: 箏曲演奏会(「箏二重奏曲第一番」他全9曲)

★特別出演として東京から

問合せ先: 正派雅楽友会 TEL 96-0361 (小石川)

角井 雅楽伎 氏をお招きします。



5/6まで

福祉の向上に貢献する市民活動グループを募集

健康で明るい地域社会の発展と福祉の向上に貢献するような実践活動を展開する市民グループを募集します。

助成金額と件数: 1件の活動につき30万円(2件の採択を予定)

助成期間: 平成22年6月～平成23年5月

選考方法: 当研究所に設ける「活動助成選考委員会」において、厳正・公平な選考を行い決定。

選考基準: ①当研究所の事業目的と内容に沿った活動 ②社会的に要請度の高い活動

③独創的、先駆的な活動

応募方法: 所定の活動助成申込書に記入のうえ、郵送にてお申し込みください。

(申込書は、当研究所のホームページよりダウンロードできます。)

応募締切り: 平成22年5月6日(木)の消印まで有効

問合せ先・応募先: 社団法人 地域問題研究所(担当: 永田・杉戸)

〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目10-27 カネヨビル4階

HPアドレス <http://www.chimonken.or.jp>TEL 052-232-0022 / E-mail office@chimonken.or.jp**☆ 市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています ☆**詳しくは、市民相談・協働推進室 (Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email: shimin@city.kameyama.mie.jp)
又は、市民協働センター「みらい」(Tel 84-5800、Fax 84-5801、Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp)
東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成: 「きらめき亀山21」広報部(問合せ先: 亀山市市民部市民相談・協働推進室〒519-0195三重県亀山市本丸町577番地)

市民活動ニュース配置場所: 毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関係センター・青少年研修センター・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・オアシス館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)

ホームページ <http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。